

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 1 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	事業所内で避難のシュミレーションを日常的に行っていく。	利用者・職員ともに継続的に避難誘導に慣れる。	日課のレクに取り入れる。又業務時間で状況判断し実地訓練を行う。	12ヶ月
2	35	火災訓練だけでなく、地震や水害の災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる訓練を行う。	箕面で起こりうる可能性がある避難誘導を定期的に訓練する。	種類別に要点をまとめレクにも取り入れる。	12ヶ月
3	13	新入職の職員が認知症対応型共同生活介護サービスの理解を深め、職員全員で周知できる様意識付けが必要である。	介護士・看護師それぞれの交わり部分と責務を明確にする。	管理者が受容し、職員個々の特性を生かしながら、助言・傾聴・指導する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。